

【実施報告】

「学校防災ボランティア事業」

教育委員会事務局

教育総務課 学校防災・危機管理班

これまでの三重県と宮城県との交流実績（H24年度～）

- H24年度
 - ・宮城県から中学生を招き、鳥羽市及び志摩市で「子ども防災サミットinみえ」を開催
- H25年度
 - ・三重県中学生が宮城県を訪れ、「宮城県現地学習」を実施
- H26年度
 - ・宮城県から中学生を招き、鈴鹿市、津市、志摩市において、各市教育委員会の計画により交流
- H27年度
 - ・宮城県から中学生を招き、いなべ市、松阪市、南伊勢町において、各市教育委員会の計画により交流
 - ・伊勢志摩地域中高生が宮城県等を訪れ、交流ボランティア活動等を実施



○H28年度
「学校防災ボランティア事業」を実施：県内中高生36名が宮城県等へ

『学校防災ボランティア事業』の概要

【参加数】県内中高生36名（高校生26名、中学生10名）、大学生6名

【事業目的】東日本大震災から5年たった現状を知り、学んできたことを伝えるとともに、自分の命を守ること、また、南海トラフ地震発生時には、自らが行動できる防災人材になること。

【主な日程】

7/17(日) 事前学習会(四日市会場)

7/23(土) // (伊勢会場)

8/3 (水) 出発式

8/4 (木) 被災地視察(宮城)
多賀城高校生と交流

8/5 (金) 仮設住宅にてボラ活動
現地高校生語り部
中学生間防災交流

8/6 (土) 原発被害視察(福島)

8/20(土) 事後学習会

9/10(土) 防災士試験



『被災地視察』

【宮城での主な訪問先】

○旧大川小学校

○旧野蒜駅 など

【福島での主な訪問先】

○双葉郡富岡町



『宮城県多賀城高校生との防災合同学習』

【主な内容】

多賀城高校生徒による動画紹介、津波波高表示板見学、避難所運営ゲーム(HUG)実施



『東松島市矢本運動公園仮設住宅でのボランティア活動』

【主な活動】

○戸別見廻り訪問、流しそうめん交流会、食事会、ラジオ体操など



『東松島市矢本運動公園仮設住宅での交流』

【主な活動】

- 集会所での寝袋宿泊体験
- 炊き出し訓練



『現地高校生語り部等との交流』

○同年代である現地高校3年生からの震災体験

○宮城県石巻西高校・栃木県日光市高校の生徒との防災交流会



『三重県中学生と宮城県3市町中学生間の交流』

【参加校】

- 宮城県 石巻市立門脇中学校生徒8名
東松島市立矢本第一中学生徒6名、
鳴瀬未来中学校生徒7名
女川町立女川中学校生徒4名
- 三重県 中学生10名

【主な活動内容】

石巻市立門脇中から防災取組紹介、市内フィールドワーク 等



【実施成果①】

- 高校生フォーラム(10月22日)、
みえ地震対策の日シンポジウム(12月10日)で成果報告
- 参加者の各学校等にて成果報告を実施
- 中高生防災サミット(2月中旬)開催予定



東日本大震災被災地で体験したことを伝える！！

【実施成果②】

- 熊本災害ボランティア(9月2～4日)※に参加中高生4名が活動
- 愛知県高校生も参加し、県域を超えた合同ボランティア活動

※四日市東日本大震災の会主催の事業



熊本地震被災者へも寄り添う気持ちを実践！！

【実施成果③】

●防災士資格試験(9月10日)に参加中高生18名が挑戦!

全員合格を果たしました!!

○今年3月には、参加中高生4名が受験予定。



地域防災を担う若い防災リーダー輩出!!

ご静聴ありがとうございました。



事後学習会H28. 8. 20
IN 三重大学